



[夏物衣類のお手入れ]

ジワリジワリと「秋」が迫ってきました。そろそろ夏物衣類を仕舞い込む時期になりましたね。夏物衣類のお手入れのポイントは何と言っても「衣類に染み込んだ汗」をきれいに落とす事。来年の夏にまた、気持ちよく着用できるように上手なお手入れのポイントとは・・・

★上手な「しまい洗い」が衣替え時のポイント！

昨年の衣類を着ようと思ったら、「エリやワキの色が変色していた・・・」なんて経験ありませんか？変色や虫食いが発生するのは、収納する前にしっかり汚れが落とせていなかった事が原因のひとつです。汚れを落としてから収納する、「しまい洗い」を徹底しましょう！！

夏服のしまい洗いのポイント

- A) 汗の汚れをしっかりと落とす
- B) 家庭洗いはしっかりすすぐ
- C) よく乾燥させてから、収納する



A) 汗・皮脂汚れをきれいに落とす

一度着用すれば必ず衣類に汗・皮脂汚れは付着します。目に見えないので、そのままにしておくと「黄ばみ」「虫食い」「臭い」の原因に！特に上記の図で表した部分は要注意。

★「汗抜きドライ」でクリーニングを！



特徴； ・汗の塩分まで取り、衣類が軽くなります
・白物、色柄物の色が冴え、黄変予防になります etc. etc・・・

★黄ばんでしまった衣類には、「黄ばみしみ抜き」を！



特徴； ・「エリ」「ワキ」についてしまった「黄ばみ汚れ」を落とす「しみ抜き」です。

B) 家庭洗濯はすすぎに注意を！

家庭で洗う場合、「粉石けん」はすすぎが不十分だと「黄ばみ」の原因となる場合があります。お風呂の残り湯で洗濯する場合も、すすぎはきれいな水を使用しましょう。

C) 衣類はしっかり乾燥させてからしまいましょう

湿気や水分を含んでいると、「カビ」や「黄ばみ」が発生しやすくなってしまいます。クリーニングの後、長期間保管する場合は特に陰干しする等、充分乾燥させてからの収納をお勧めします。クローゼットや衣装ケースに除湿剤を使用するのも効果的です。